

いつも当研究会の活動に格別のご支援とご協力を賜り、ありがとうございます。第42回総会の開催をご案内いたします。お陰様で当研究会は40周年を迎えました。これを記念し将来のセンシング技術の発展を祈って下記の通り記念講演会を開催することになりました。多数お誘い合わせの上ご来会いただきますようお願い申し上げます。お手数ですが、準備の都合上**9月5日(水)までに総会および記念講演会の出欠のお返事を別紙にて電子メールまたはFAXでお願い致します。**

記念講演会・見学会参加費：会員 無料 非会員 ¥8,000、 交流会参加費：¥2,000

記

日時 平成30年9月10日(月) 13:20~17:10

場所 (地独) 大阪産業技術研究所 和泉センター 研修室(2)

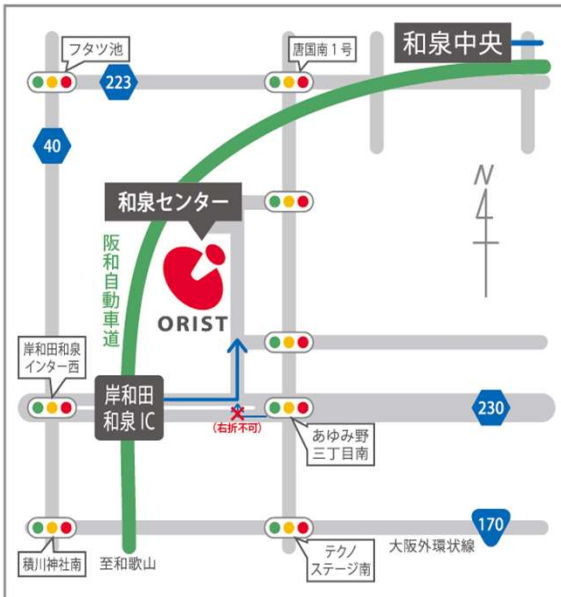
大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号 TEL: 0725-51-2525
泉北高速鉄道 和泉中央駅から徒歩10分 大阪技術研前下車

主催 センシング技術応用研究会

連絡先・申込先 センシング技術応用研究会事務局

TEL: 0725-51-2534 FAX: 0725-51-2597 E-mail: [sstj@dantai.tri-osaka.jp](mailto:ssstj@dantai.tri-osaka.jp)

※参加者名、会社名・学校名、連絡先住所・電話をご記入の上、申込先に電子メールまたはFAXでお申し込みください。



会場案内

- 阪和自動車道「岸和田和泉IC」から北へ約500m
- 南海電鉄「難波駅」から「和泉中央駅」まで準急で約35分
- 地下鉄御堂筋線「中もず駅」から泉北高速鉄道で「和泉中央駅」まで約16分
- 和泉中央駅前南海バス『5番乗り場』から、3系統、2系統の「テクノステージ・和泉商工会議所」行き、0系統のグリーンボリス前経由「大阪技術研前」行き、のいずれかに乗車「大阪技術研前」下車(バス10分)

<http://tri-osaka.jp/c/menu/access.html>

I. 総会 (13:20~13:50)

- 第1号議案 平成29年度事業報告(案)承認の件
- 第2号議案 平成29年度収支決算報告(案)承認の件
- 第3号議案 平成30年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)承認の件
- 第4号議案 役員改選(案)の件
- その他

II. 記念講演会(第204回研究例会) (14:00~17:10)

一開会挨拶一 センシング技術応用研究会 会長 奥山 雅則 氏 (14:00~14:05)

一記念講演一 (14:05~15:10)

「新原理、新概念バイオ医療デバイスと創造性教育」~ナノ3Dプリンタ、光駆動ナノロボット、再生医療用マイクロデバイス、癌の超早期発見デバイス~
東京大学大学院 情報理工学系研究科 システム情報学専攻 教授 生田 幸士 氏

バイオ、医療、福祉分野では改良研究ではなく新しい概念の医療機器の提案と、その実現のための新原理技術の開発が日本の新産業の種になる。講演者はこの点を強く意識し多くの研究テーマを遂行してきた。教育面でも日本では欠落している創造性教育についても「たまご落とし」、「馬鹿ゼミ」、「技術者倫理教育用ロールプレイ」などを独自の工夫を実施してきた。さらに世界で標準である「生体工学科」の創設に向けた学会の動きも紹介したい。

一休憩一 (15:10~15:20)

一講演一 (15:20~16:10)

「有機半導体を用いた論理回路の開発とフレキシブルセンサへの応用」
大阪産業技術研究所 電子・機械システム研究部 研究員 中山 健吾 氏

今後のIoT社会において、軽量でフレキシブルなセンシングデバイスが重要になると考えられる。本講演では、塗布型有機半導体を用いたフレキシブルな論理回路や、有機導電性高分子を用いたフレキシブル温度センサ等について紹介する。

一休憩一 (16:10~16:20)

一見学会一 (16:20~17:10)

(地独) 大阪産業技術研究所 和泉センターの設備見学

一交流会一 (17:30~19:00)

本館1階 レストラン <参加費：¥2,000->

★ 総会は会員の過半数の出席(電子媒体等による委任を含む)により成立します。別紙の出欠票にてご連絡をお願いいたします。もしご欠席される場合は、別紙委任状をお願いいたします。また、e-mailでご連絡いただく場合は、同様の内容をご連絡下さい。